

2025 年 3 月 4 日

組織改定のお知らせ

トピー工業株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井博美）は、グループの持続的な成長を目指し、新たな成長事業の創出に向けた取り組みを促進するため、2025 年 4 月 1 日付けで以下のとおり組織改定を行うことをお知らせします。

今回の組織改定では、既存のセグメントに属さない新事業領域の開拓を担う専任部署「事業化推進室」を設置するとともに、営業部門と研究開発部門の責任と役割を明確化し、意思決定の迅速化を図ることを目的としています。具体的には、事業化の実現を目指し、各組織の強みを生かした全社的な企画・実行力と営業力の向上および研究開発の促進を図ることで新たな価値創造に繋げてまいります。

当社は、本日公表した「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」に記載のとおり、経営環境の変化および至近の業績等を踏まえ、2026 年 3 月期を最終年度とするトピー工業グループ中期経営計画「TOPY Active & Challenge 2025」を見直すことといたしました。現在、これに代わる新たな中期経営計画を策定しておりますが、その中で、新たな成長事業の創出に向けた取り組みの強化が、当社グループの持続的な成長のための重要課題の一つであると認識しています。今回の組織改定は、この課題への対応を迅速に推し進めるため実施するものであり、組織改定に関連する戦略については、2025 年 5 月を目途に公表予定の新たな中期経営計画においてお知らせいたします。

1. 組織改定

（発令日：2025 年 4 月 1 日）

（1）「経営企画部」の組織改定

既存のセグメントに属さない新事業領域における事業の創出を図るため、「経営企画部」の直下に「事業化推進室」を新設し、シーズやニーズと当社グループのコアコンピタンス（循環型ビジネスや材料からの一貫生産体制など）を緊密に結びつけ、事業化を推進する。

（2）「営業本部」と「海外事業戦略部」の組織改定

全社的な営業力を強化し、事業化の推進を図るため、「営業本部」と「海外事業戦略部」を統合して「営業戦略部」を新設し、その直下に「営業総括室」、「営業戦略室」、「調達・物流企画室」を置く。

既存のセグメントの事業領域における海外事業の企画および支援ならびに営業担当者と技術担当者の協働によるニーズ調査を含めたマーケティングを「営業戦略室」が担い、サプライチェーンマネジメントの高度化による収益の最大化を「調達・物流企画室」が担う。

（3）「事業開発戦略センター」の組織改定

事業化推進に関し、経営企画部事業化推進室、営業戦略部営業戦略室等と役割を分担し、顧客ニーズを踏まえた新製法や新製品の研究開発、新たな技術シーズの研究開発等に集中するため、「事業開発戦略センター」を「研究開発センター」に変更し、その直下の総括部を廃止する。